

◇日時： 2022年10月9日(日) 13:30～15:30

◇会場： 諏訪市文化センター ホール (諏訪市湖岸通り 5-12-18)

～諏訪市文化センター建設 60 周年記念事業～

◆ 講演会 と 建物の解説 ◆

「和風モダニズムの建築美・諏訪市文化センター」

諏訪市文化センターは、1962年に北澤工業株式会社(旧東洋バルヴ)の福利厚生施設「北澤会館」として建てられ、その後諏訪市に寄贈されました。設計者の吉田五十八(1894～1974)は昭和期に活躍した建築家で、和風の意匠である数寄屋建築を独自に近代化したことで知られ、成田山新勝寺本堂・中宮寺本堂など多くの著名建築を手がけました。

文化センターは鉄筋コンクリート造2階一部3階建てで、中庭で劇場部分と会館部分を2つに分ける平面構成を取り、鉄筋コンクリート造を基本としたモダニズム風の建築に、随所に和風要素を付加しています。建設60周年を記念して、講演会を開催します。

◇講師： 二村 悟 にむらさとる

1972年静岡県生まれ。工学院大学工学部建築学科を卒業後、東海大学大学院を経て東京大学大学院にて博士(工学)を取得。現在、専門学校ICSカレッジオブアーツ非常勤講師、日本大学生物資源科学部研究員・非常勤講師、工学院大学総合研究所客員研究員。2021年より諏訪市文化財専門審議会委員。主な著書に『水と生きる建築土木遺産』(彰国社)、『食と建築土木』(LIXIL出版)、『日本の建築家解剖図鑑』(エクスナレッジ)など。

◆参加料 無料 ◆定員 先着100名 事前申し込み制

◆申込受付 9月7日(水)から電話にて受付開始 諏訪市博物館まで

電話：0266-52-7080 受付時間：午前9時～午後5時